

学校教育目標
「自ら考え
共に輝く」

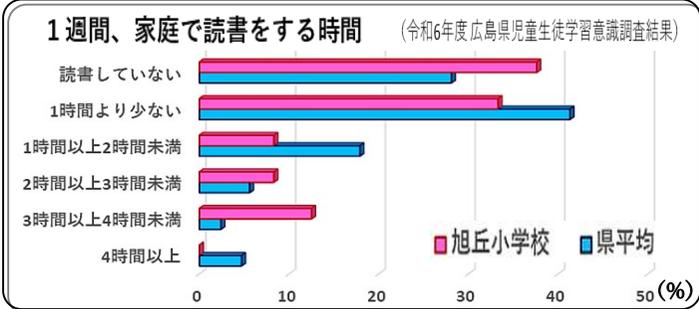
共に輝く

学校だより No.15
2024年(令和6年)12月11日
福山市立旭丘小学校

人生をより深く生きる力を身に付けていく上で 欠くことのできないものとは・・・



12月2週目に入り、ますます寒さが厳しくなってきました。現在、広島県では、インフルエンザ注意報が発令中ですが、本校では、インフルエンザの流行もほとんどなく、子ども達は、2週間後の冬休みを楽しみにしながら、2学期のまとめに取り組んでいるところです。2学期は、たくさんの学校行事がありました。学校行事では、授業で見る姿とは違った子ども達の頑張りや成長をたくさん見ることができました。また、11月末には、学校の敷地内に猪が出没して大変ご心配をおかけしました。現在、教育委員会とも相談して、上グラウンド南側にフェンスを設置予定です。それまでは、忌避剤をまいたり、ガードレール近くの桜の木にスズランテープを張り巡らしたりして、猪の侵入を防ぎ、子ども達の安全を守るためにできることから取り組んでいます。保護者の皆様には、今後ともご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



さて、南校舎1階の廊下には、写真のように「図書委員会おすすめの本」が展示してあります。「子どもの読書離れ」が心配される中、少しでも学校図書館の本を手にとって読んで欲しいという図書委員会が考えた取組を見て、改めて読書活動の意義や効果について調べてみました。「子どもの読書活動の推進に関する法律」(第2条)には、「子どもの読書活動は、子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないもの」と書かれてあります。また、読書をする人が多い子どもほど、コミュニケーションスキルや礼儀・マナースキルが高い傾向にあるという調査結果もあるようです。2週間の冬休み、読みたい本を見つけて、ゆったり読書をするのもいいですね。

2024年(令和6年)を振り返って・・・

今年も、その年の世相を漢字一文字で表す師走恒例の「今年の漢字」が、12月12日清水寺で発表されます。30回目となる「今年の漢字」は、どんな漢字なのでしょう。そこで、一足早く一年を振り返り、各学級の「今年の漢字」を考えてもらいました。それぞれの学級のこの1年の子ども達の思いや願い、そして成長が感じられます。

1年A組 気

1年B組 花

2年A組 星

3年A組 集

4年A組 笑

4年B組 笑

5年A組 協

6年A組 思

6年B組 幸

なのはなA組 速

なのはなB組 楽

なのはなC組 笑

今年の漢字 ~学級編~

発表会

みんなが、毎日元気で気持ちよく過ごせるように考えたから!

自分達でいろんな花を育てて、自分達も成長したから!

きらきら輝く星のように、何事にも一生懸命頑張ることができたから!

3年生になり、集団として声をかけ合い、集中できるようになったから!

みんなが遊んでいる時、楽しんで笑っている人が多かったから!

1年があっという間に過ぎたから。マラソン大会で記録が速くなっていったから!

クラスみんなと仲良く楽しく過ごせたから!

みんなが、笑顔になるように、優しい心で頑張ってきたから!

学校のいろんな行事が楽しくて、みんなが笑ったから!

野外活動などの行事で、みんなが協力できたから!

学校のことを考えて、思いを一つにして頑張ってきたから!

みんなが、いつも通り笑って過ごしているのが「幸せ」と感じるから!